

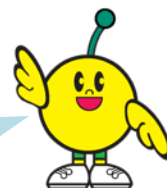
小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ



福島を応援する「ペコ太郎」

福島県では、昔大きな地震があったみたいだけど、今はどうなっているのかな？
ニュースや新聞では「廃炉」や「処理水」ってよく見るけど、なんだか難しそうだなあ…

そんな福島についての疑問を、わかりやすく紹介したのが、「小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ」なんだ！
10の疑問に分かれていて、最後にはクイズもあるみたいだよ。



福島県復興シンボルキャラクター「キビタン」

10の疑問

掲載ページ二次元コード



- (1) 地震と津波の被害はどれくらいだったの？
- (2) 原子力災害はどんなものだったの？
- (3) 放射性物質ってなんだろう？
- (4) 廃炉作業ってなんだろう？
- (5) ALPS処理水ってなんだろう？
- (6) 避難指示等区域ってなんだろう？
- (7) 福島の食べ物はどうなったの？
- (8) 福島の観光はどうなったの？
- (9) 福島イノベーション・コースト構想ってなんだろう？
- (10) 風評被害ってなんだろう？

ページ例

◇小中学生向け◇

10の疑問から学ぶ 福島復興のあゆみ

この本はなんかわかるかな？これは双葉町に2023年4月に出来た茨野株式会社の子会社の「フタバスーパーゼミル」という施設だよ。

中には、魚を作る工場、タオル販売のお店(写真右)のほか、福島県内の食材を使ったバスタブドリンクが楽しめるカフェ、イベントスペースもあるんだ。

双葉町は、東日本大震災の原子力発電所事故の影響で、町全体で避難したんだ。2020年1月、2022年8月に一部の地域の避難指示が解除されて、復興・再生が進められているよ。

「フタバスーパーゼミル」ができたことで、町にたくさんの方が来てくれることが期待されているんだ。

福島県
2023年12月20日発行

① 地震と津波の被害はどれくらいだったの？

2011年3月11日の地震は、マグニチュード9.0を記録し、国内観測史上最大級の地震だったんだ。福島県では最大震度6強を記録し、地震で建物が倒れたり、土砂が崩れたりもしたんだ。海沿いの地域は、津波で大きな被害を受けたよ。

各地の震度と被害状況

地震被害：須賀川市
地震被害：台町市
津波被害：いわき市
津波被害：浪江町

この地震で亡くなった人は、4,168人※(2023年8月1日時点)。そのうち、地震・津波が原因の死因で亡くなった人は1,605人で、そのほとんどが津波によって亡くなった方なんだ。また、その後の避難生活などで体調を崩して亡くなった方は2,337人で、こうして亡くなったことを、「震災関連死」というよ。

※死者が報告されていない、とされたものとして報告されている等々2226名を算出

④ 廃炉作業ってなんだろう？

原子力発電所は、今は「廃炉」に向けて作業が進められているよ。廃炉とは、原子力発電所の運転を停止して、解体することをいうんだ。今は、主に4つの作業に分けて進められているよ。全て終わるまでには、30年から40年かかるというわいてるよ。

廃炉作業の内容

1. 炉内放射線レベルからの燃料取り出し
2. 燃料デブリの取り出し
3. 炉内放射線レベルからの燃料取り出し
4. 炉内放射線レベルからの燃料取り出し

廃炉作業には、炉内放射線レベルを下げることが必要で、燃料を取り出す必要があるよ。燃料を取り出すには、燃料デブリを取り出す必要があるよ。燃料デブリを取り出すには、燃料デブリを取り出す必要があるよ。

炉内放射線レベルを下げることが必要で、燃料を取り出す必要があるよ。燃料を取り出すには、燃料デブリを取り出す必要があるよ。燃料デブリを取り出すには、燃料デブリを取り出す必要があるよ。

- 震災から12年以上が経過し、風化が進む中で、若い世代への記憶と教訓の継承が課題となっています。
- 未曾有の複合災害の記憶と教訓を「自分事」として捉え、復興に向けて挑戦を続ける本県の姿を学ぶきっかけを作るため、復興の状況を分かりやすくまとめた資料です。
- 復興に関する10の疑問に答える形で、説明には図や写真、グラフを多く使用するなど、小中学生にも分かりやすい内容としていますので、是非ご覧下さい。

お問い合わせ先

福島県 企画調整部 復興・総合計画課 E-mail fukkoukeikaku@pref.fukushima.lg.jp